

救急医療搬送への貢献

- 尾鷲総合病院等の東紀州地域から、津・松阪方面への救急搬送において、紀勢自動車道紀勢大内山IC～紀伊長島IC間を利用した搬送が、**開通後3か月間で23回**行われました。
- 尾鷲総合病院から伊勢赤十字病院では搬送時間が**約11分短縮**しました。
- 救急搬送時間の短縮、高速道路利用による傷病者への負担軽減により、今後も高速道路を利用した救急搬送が期待されています。



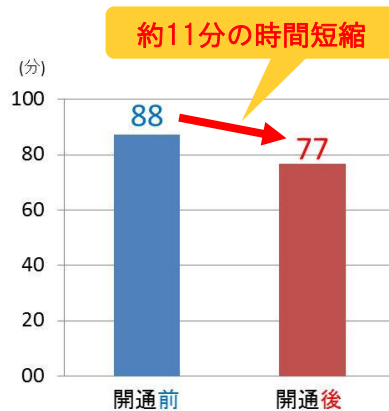
紀勢自動車道を利用した搬送実績

入口IC	出口IC	件数	合計
紀伊長島IC	伊勢IC	13	23件
	松阪IC	5	
	久居IC	3	
	亀山IC	1	
	弥富IC	1	

集計期間：3/24～6/24

主な出発地：尾鷲総合病院(尾鷲市)
 主な目的地：伊勢総合病院(伊勢市)、伊勢赤十字病院(伊勢市)、
 松阪市民病院(松阪市)、久居病院(津市)、三重中央医療センター(津市)

尾鷲総合病院から
伊勢赤十字病院への搬送時間



H25.3.24に紀伊長島ICまで開通し、管外病院への搬送時間の短縮がみられます。

高速道路を利用することにより、傷病者への負担が減り、今後も利用頻度は上がると考えられます。



※NEXCO中日本による三重紀北消防組合本部へのヒアリング結果